

文化講座を開催しました！

日時：令和2年11月20日（金）
15時45分～16時20分
場所：マーケティング室
内容：「マンホールの世界」
講師：高谷伸也先生（商業科）



マンホールは、地下の下水道や埋設された電気・通信ケーブルなどの管理を目的として作業員が地上から出入りできるように地面にあげられた垂直の穴、点検口です。

昭和52年に沖縄県那覇市にはじめて登場したデザインマンホールが登場して以降、各地で特徴的なデザインのマンホールが登場しています。デザインには、その土地の史跡や民俗文化、町の花などが取り入れられていて、一目でその土地のことがわかるようになっています。今はアニメキャラクターとコラボしたマンホールも大人気です。

平成28年から、下水道広報を目的に配布が始められたマンホールカードは、今では557の自治体が717種発行しており、「マンホールラー」と呼ばれるマンホール愛好家がいまます。講師の高谷先生もそのうちの一人です。最近では、「デザインマンホールは日本文化！」と外国人観光客にも大人気です。



（マンホールカード）

参加者の感想（参加40名）

- ・マンホールにも様々な種類がたくさんあり、大変驚いた。アニメやマンガキャラのデザインマンホールはぜひ見に行きたい。
- ・マンホールはとても奥が深い。
- ・マンホールの話は意外に面白くて、身近にもあるので探してみよう。
- ・マンホール一つで地域のPRポイントがわかるのを初めて知った。
- ・ダムカードは持っているが、マンホールカードは持っていないので興味が湧いた。
- ・講師の先生の熱意が伝わってきた。